

英語科学習指導案

- 1 日時・場所 令和3年11月19日(金) 10:00 ~ 10:50
- 2 学年・学級 2年A組(男子7名 女子11名 計16名)
- 3 単元名 NEW HORIZON English Course 2 Unit 5 Universal Design
- 4 単元について

(1) 教材観

本単元では、登場人物が市のイベントに参加し、身近なユニバーサルデザインに触れ興味を持つ場面から始まる。また、ユニバーサルデザインについて調べたことのレポートや、ユニバーサルデザインの父と呼ばれるロナルド・メイスの考え方や業績について読むことを通して、だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるようになっている。よって、学習指導要領の1目標「書くこと」のウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。」に基づき、社会的な話題に対して生徒が読んだ内容に主体的に関りを持ちそれを踏まえて、内容に関して考えたことや感じたことやその理由を書く力を養うことができると考える。また、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、安芸高田市の現状を踏まえながら自分の考えや気持ちなどを理由とともに表現する力を養うことができる単元である。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、授業の各活動に意欲的に取り組み、前向きな雰囲気在学习中。Pair Talkでの即興でのやり取りにも慣れてきており、文で答えることや、「プラス1文」や「追加質問」を意識し、会話を継続しようと取り組んでいる。Pair Talkで話したことを書き起こしたりテーマに沿ってまとめた英文を書いたりする活動においても、使った表現や知っている表現を思い出しながら前向きに書くことができる。また、単元末のパフォーマンステストにおいて、ルーブリックを意識しながらペアやグループで協力して練習を重ね、本番でも最後までやり遂げようとする姿が見られる。

(3) 指導観

単元を通して、生徒が自分の考えや表現を広げたり深めたりできるよう指導する。そのために、①Pair Talkの際は、語ではなく文で伝えさせ、プラス1文か追加質問をするなどして会話を続けるよう促すこと、②教科書の本文の大切な部分や自分の意見を伝えるために必要な表現を適切に引用させ、表現力を高めること、③Pair Talkで伝え合ったことを書きとめさせ、表現を蓄積したり自分の考えを深めたりできるようにすること、の3点に留意する。これらにより、生徒が自信を持って英語で表現できるようになる。また、社会的な話題について生徒が主体的に関りを持ち、内容に関する感想や意見、その理由などを書くために、マッピングを活用し情報や思考の整理を行う。マッピングの内容についてペアで説明したり質問したりする活動を通して、それぞれの考えを深化させたり、アイデアを加筆したりすることにより、後の「書くこと」の活動を円滑に進めさせたい。さらに、単元終末で安芸高田市へ視点に移すことにより、自分の生活につなげて考えを深められるようにする。(※「思考・判断・表現」の能力については、複数単元にわたって段階的に育成する。複数単元にわたって培う資質・能力については、「5 複数単元における評価基準」に示す。)

5 複数単元における評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit 3	<知識> ・不定詞(副詞的用法, 形容詞的用法)を用いた文の構造を理解している。 ・「It is + 形容詞 + to + 動詞の原形」を用いた文の構造を理解している。	自分の将来について考えを深められるように、自分の夢や今の自分に必要なことなどを、職業体験の	自分の将来について考えを深められるように、自分の夢や今の自分に必要なことなどを、職業体験の

	<p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の将来について、自分の夢や今の自分に必要なことなどを、不定詞（副詞的用法、形容詞的用法）や「It is+形容詞+to+動詞の原形」のなど文を用いて、伝える技能を身につけている。 	<p>レポートなどを引用しながら、簡単な語句や文を用いて書いている。</p> <p><条件1></p>	<p>レポートなどを引用しながら、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p>
Unit 4	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> 「have to+動詞の原形」、助動詞 must を用いた文の構造を理解している。 動名詞を用いた文の構造を理解している。 <p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 異文化共生について、自分の考えや気持ちなどを「have to+動詞の原形」、助動詞 must、動名詞などの文を用いて伝える技能を身につけている。 	<p>異文化共生について考えを深められるように、習慣やマナー、ともに暮らすうえで大切なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、理由とともに簡単な語句や文を用いて書いている。<条件2></p>	<p>異文化共生について考えを深められるように、習慣やマナー、ともに暮らすうえで大切なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、理由とともに簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p>
Unit 5	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> 「疑問詞+to+動詞の原形」（how to use など）「主語+動詞+（人）+疑問詞+to+動詞の原形」（show you how to use など）を用いた文の構造を理解している。 「主語+be動詞+形容詞+that」（I'm sure that など）の文の構造を理解している。 <p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 身近なもの・ことについて、それらの使い方ややり方などを「疑問詞+to+動詞の原形」（how to use など）「主語+動詞+（人）+疑問詞+to+動詞の原形」などの文を用いて説明する技能を身につけている。 ユニバーサルデザインの良さや大切さについて、自分の考えや気持ちなどを「主語+be動詞+形容詞+that」などの文を用いて伝える技能を身につけている。 	<p>だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるように、安芸高田市の現状を踏まえながら、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。<条件3></p>	<p>だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるように、安芸高田市の現状を踏まえながら、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p>

6 単元の目標

- 身近なもの・ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。
- ユニバーサルデザインとは何か、またその良さや必要性についての文章を読み、感じたことや考えたことの原因などを書くことができる。
- 安芸高田市におけるユニバーサルデザインの現状や必要性について、自分の考えや理由などを書くことができる。

<ゴールとする生徒の姿>

“What do you think about universal design in Akitakata?”

I'm sure that we need universal design in Akitakata city. There are a lot of old people in this city. They need help for daily life. Universal design is helpful for them. But universal design is not only for old people but also for all people. I'm glad that I can find examples in our city. We can find universal

design in City Hall and hospitals. It's very good.

7 パフォーマンステストについて

(1) 内容

“What do you think about universal design in Akitakata?” をテーマに、安芸高田市におけるユニバーサルデザインの必要性や大切さについて、自分の考えや理由を整理しレポートを書く。その際、単元の学習を通して書いてきた文章を再構成しても良いこととする。

(2) 採点の基準

「思考・判断・表現」について、複数単元を通して指導したことを踏まえて以下の3つの条件をすべて満たしていれば「a」とする。

条件1：読んだ英文を引用するなどして、ユニバーサルデザインの必要性や大切さについて書いている。
条件2：ユニバーサルデザインの必要性や大切さについて、自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに書いている。
条件3：安芸高田市の現状を踏まえて、ユニバーサルデザインの必要性や大切さについて書いている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	誤りのない正しい英文で書くことができる。	3つの条件を満たして書いている。	3つの条件を満たして書こうとしている。
b	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて書くことができる。	2つの条件を満たして書いている。	2つの条件を満たして書こうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

8 単元指導計画・評価計画(全10時間)

時	学習内容	知	思	態	評価方法
1	<p>■単元の目標を知り、学習の見通しを持つ。</p> <p>①ユニバーサルデザインについての動画や写真を見て、ユニバーサルデザインとは何かをつかむ。(P71, 72)</p> <p>②単元の自己目標と目標達成のための手立てを設定する。</p> <p>③単元末のパフォーマンステストの概要とルーブリックを知る。</p>				
2	<p>【Scene 1, 2①】</p> <p>■やり方や使い方、行くべき場所などを説明する。</p> <p>①「疑問詞+to+動詞の原形」(how to use など), 「主語+動詞+ (人) + 疑問詞+to+動詞の原形」(show you how to use など) を用いた文の構造を理解する。</p> <p>②Pair Talk (やり方や使い方、行くべき場所などを説明する。)</p> <p>③ペアトークで伝え合ったことを書きとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《留学生から日本文化について質問される場面》</p> <p>A: I don't know how to do <i>ayatori</i>. Please tell me.</p> <p>B: Sure. I'll show you how to do <i>ayatori</i>. (ジェスチャー) Like this.</p> <p>A: Oh, I see. Thank you.</p> </div>				

	<p>《留学生から広島はどこに観光に行けばよいか質問される場面》</p> <p>A: I don't know where to go in Hiroshima. Please tell me. B: Sure. I'll tell you where to go in Hiroshima. I think Miyajima is good. </p>				
3	<p>【Scene 1②】</p> <p>■イベントのお知らせを読み、概要を伝え合う。</p> <p>①Pair Talk (第2時で行ったやり取りの場面を変えて)</p> <p>②ペアトークで伝え合ったことを書きとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《留学生から広島で何を食べればよいか質問される場面》</p> <p>A: I don't know what to eat in Hiroshima. Please tell me. B: Sure. I'll tell you what to eat in Hiroshima. That's okonomiyaki! </p> </div> <p>③イベントのお知らせを読み、概要を伝え合う。</p> <p>④身近にあるユニバーサルデザインを見つける。</p>				
4	<p>【Scene 2②】</p> <p>■対話を読み、なぜジャムの瓶がユニバーサルデザインなのかを読み取る。</p> <p>①Pair Talk (第2時で行ったやり取りの場面を変えて)</p> <p>②ペアトークで伝え合ったことを書きとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《留学生から日本食について質問される場面》</p> <p>A: Can you tell me what to buy to make okonomiyaki? B: Sure. I'll tell you what to buy to</p> </div> <p>③対話を読み、なぜジャムの瓶がユニバーサルデザインなのかを読み取る。</p>				
5	<p>【Read and Think 1①】</p> <p>■本文の内容を理解する。</p> <p>①「主語+be 動詞+形容詞+that」(I'm sure that など) の文の構造を理解する。</p> <p>②本文の内容を理解する。(ワークシート)</p>				
6	<p>【Read and Think 1②】</p> <p>■ユニバーサルデザインについて分かったことや感想をペアで伝え合う。</p> <p>①メグの発表の中で、大切だと思う部分に線を引く。</p> <p>②本文を通して、ユニバーサルデザインについて分かったことや感想をペアで伝え合う。</p> <p>③ユニバーサルデザインについて分かったことや感想を書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>“Universal design” means “for all people.” We can find examples of universal design. A plastic bottle, a handrail and a ramp. I think these ideas are wonderful. I'm sure that they can help many people. (本文からの引用のみでも良いこととする)</p> </div>				
7	<p>【Read and Think 2①】</p> <p>■本文の内容を理解する。</p>				

	<p>①本文の内容を理解する。(ワークシート)</p> <p>②ロナルド・メイスの考え方や業績について、印象に残った部分に線を引く。</p>				
8	<p>【Read and Think 2②】</p> <p>■ロナルド・メイスの考え方や業績について、印象に残ったことをペアで伝え合う。</p> <p>①Pair Talk</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Q: What do you think about Ronald Mace?</p> <p>A: I think he is great because he founded the Center for Universal Design and spread his idea to the world.</p> <p>B: I think so, too. He looked for ways to make a better society for disable people. His idea is great.</p> </div> <p>②ペアトークで伝え合ったことを書きとめる。</p>				
9	<p>【Read and Think 2③】</p> <p>■ユニバーサルデザインが大切なのはなぜだと思うか、ペアで伝え合う。</p> <p>①P79の図を見て、社会には様々な人が暮らしているということに気づく。</p> <p>②ユニバーサルデザインが大切なのはなぜだと思うか、マッピングをして考えを深める。</p> <p>③ペアで伝え合う。</p> <p>④考えを全体でシェアする。</p> <p>⑤ペアで話したことや全体でシェアしたことを含め、自分の考えを書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Q: Why is universal design important?</p> <p>A: I think it's important because there are different people in our society. We should help old people and disabled people.</p> <p>B: I think so, too. Universal design is necessary because it's for all people.</p> </div>		○	○	ワークシート 観察
10 本時	<p>■安芸高田市において、ユニバーサルデザインの必要性や大切さについて、自分の考えや理由を整理し、ミニレポートを書く。</p> <p>①安芸高田市の人口を100人と考えた場合の人口比率の図(P79参照)や、公共施設などのユニバーサルデザインの事例(写真)を見る。</p> <p>②安芸高田市において、ユニバーサルデザインの必要性や大切さについての自分の考えや理由を、マッピングを用いて整理する。</p> <p>③自分の考えや理由をペアで伝え合う。</p> <p>④全体でシェアする。</p> <p>⑤自分の考えや理由を整理し、ミニレポートを書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>“Do we need universal design in Akitakata? Why?”</p> <p>I think that we need universal design in Akitakata because there are a lot of old people in this city. They need help for daily life. Universal design is helpful for them. I'm glad that I can find examples in our city.</p> </div>		○	○	ワークシート 観察
後日	<p>■レポートを提出する。</p> <p>レポートのタイトルを“What do you think about universal design in Akitakata?”とし、これまでの授業で書いてきた文章を再構成し提出する。</p>	○	○	○	ループリック

9 本時について

(1) 本時の目標

安芸高田市におけるユニバーサルデザインの必要性や大切さについて、自分の考えや理由を書くことができる。

(2) 本時の評価規準と具体的な生徒の姿

観点	評価規準
思考・判断・表現	だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるように、安芸高田市の現状を踏まえながら、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。
主体的に学習に取り組む態度	だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるように、安芸高田市の現状を踏まえながら、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

<具体的な生徒の姿>

B	A	C
<p>安芸高田市におけるユニバーサルデザインの必要性や大切さについて、自分の考えや理由を書いている。</p> <p>例)</p> <p>I think that we need universal design in Akitakata because there are a lot of old people in this city. They need help for daily life. Universal design is helpful for them. I'm glad that I can find examples in our city.</p>	<p>読んだ英文を引用したり、安芸高田市の現状を踏まえたりしながら、安芸高田市におけるユニバーサルデザインの必要性や大切さについて、自分の考えや理由を書いている。</p> <p>例)</p> <p>I think that we need universal design in Akitakata because there are a lot of old people in this city. They need help for daily life. Universal design is helpful for them. <u>But Universal design is not only for them but for every people. There are different people in our society.</u> I'm glad that I can find examples in our city. <u>We can find universal design in City Hall and hospitals.</u> <u>It's very good.</u></p>	<p>「B」を満たしていない。</p>

(3) 本時の指導過程と評価

学習活動	指導上の留意点 (◆教師の支援)	評価規準 (評価方法)
<p>1. あいさつ</p> <p>2. 前時のふりかえり (10)</p> <p>・教師とのやり取り</p> <p>・Pair Talk</p>	<p>◆教師とのやりとりを通して、でユニバーサルデザインについて想起させる。</p> <p>◆ユニバーサルデザインの必要性についてペアでやり取りをさせる。</p>	
<p>3. 本時のめあて</p>		

安芸高田市におけるユニバーサルデザインについて、自分の考えや理由を書くことができる。

“Do we need universal design in Akitakata? Why?”

<p>4. Mapping (13)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安芸高田市の人口を100人と考えた場合の人口比率の図(P79参照)や、公共施設などのユニバーサルデザインの事例(写真)を見る。 安芸高田市の現状に気づく。 安芸高田市におけるユニバーサルデザインの必要性について、自分の考えをマッピングし整理する。 <p>5. Pair Talk (14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアで伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教師とのやり取りを通して、安芸高田市の現状に気づかせる。 <p>T: What do you find from the graph? T: Do we need universal design in Akitakata? T: Why?</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生徒の発言に必要な表現を補っていく。 ◆前時までのマッピングに加筆させる。 ◆教科書の表現も引用させる。 ◆自分の考えについては理由を書かせる。 	<p>【態度】 だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるように、安芸高田市の現状を踏まえながら、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。(観察)</p>
<p>6. Writing (10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアで話したことや全体でシェアしたことを含め、自分の考えを書く。 	<p>◆完璧な英文で表現できていなくても良い。必要な表現を補っていく。 →6. Writing で有効と思われる表現を示すようにする。</p> <p>◆公共施設などのユニバーサルデザインの事例にも目を向けさせる。</p> <p>◆全体でのシェアの後、異なるペアでもう一度 Pair Talk を行う。</p>	<p>【思・判・表】 だれもが暮らしやすい社会について考えを深められるように、安芸高田市の現状を踏まえながら、ユニバーサルデザインの良さや必要性について、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。(ワークシート)</p>
<p>7. まとめ・ふりかえり (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステストの連絡をする。 		

Q: Do we need universal design in Akitakata?

A: I think we need universal design in Akitakata.

B: Why?

A: Because there are a lot of elderly people in this city. They are disabled. They need help for daily life.

B: I think so, too. Universal design is helpful for them. It's important.

I think that we need universal design in Akitakata because there are a lot of old people in this city. They need help for daily life. Universal design is helpful for them. I'm glad that I can find examples in our city.